

目 次

「Ctrl」キーを押しながら目次欄（下線部分）をクリックすると、
該当ページまで移動します。

出席議員	3
第 1 会議録署名議員の指名	6
第 2 会期の決定	6
議長の諸般報告	6
町長の行政報告	7
施政方針演説	1
0	
第 3 議案第 1 号 利府町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	1 5
第 4 議案第 2 号 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	1 6
第 5 議案第 3 号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	1 6
第 6 議案第 4 号 利府町保健福祉センター設置及び 管理運営に関する条例の一部を改正する条例	1 6
第 7 議案第 5 号 利府町復興産業集積区域における 固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	1 6
第 8 議案第 6 号 利府町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を 定める条例の一部を改正する条例	1 6
第 9 議案第 7 号 平成30年度利府町一般会計補正予算	1 7
第10 議案第 8 号 平成30年度利府町国民健康保険特別会計補正予算	1 7
第11 議案第 9 号 平成30年度利府町介護保険特別会計補正予算	1 7
第12 議案第10号 平成30年度利府町後期高齢者医療特別会計補正予算	1 7
第13 議案第11号 平成30年度利府町下水道特別会計補正予算	1 7

第14	議案第12号	平成30年度利府町町営墓地特別会計補正予算	18
第15	議案第13号	平成30年度利府町水道事業会計補正予算	18
第16	議案第21号	工事請負変更契約の締結について	18
第17	議案第22号	工事請負変更契約の締結について	18
第18	議案第23号	町道の路線変更について	18
第19	議案第24号	利府町教育委員会委員の任命について	18

※本会議録で使用している漢字は、汎用性等を考慮し、「JIS第1水準漢字」を使用しています。

このため、人名や地名などの固有名詞等において、実際の漢字とは異なる標記となっている場合があります。

平成31年3月利府町議会定例会会議録（第1号）

出席議員（18名）

1番	伊藤 司 君	2番	鈴木 晴子 君
3番	西澤 文久 君	4番	後藤 哲 君
5番	小渕 洋一郎 君	6番	安田 知己 君
7番	木村 範雄 君	8番	土村 秀俊 君
9番	吉岡 伸二郎 君	10番	高久 時男 君
11番	鈴木 忠美 君	12番	伊勢 英昭 君
13番	永野 涉 君	14番	遠藤 紀子 君
15番	渡辺 幹雄 君	16番	郷右近 隆夫 君
17番	及川 智善 君	18番	櫻井 正人 君

欠席議員（なし）

説明のため出席した者

町 長	熊谷 大 君
副 町 長	伊藤 三男 君
総務課 長	折笠 浩幸 君
政策課 長	櫻井 昭彦 君
財務課 長	高橋 三喜夫 君
税務課 長	阿部 智子 君
町民課 長	伊藤 智 君
生活安全課 長	櫻井 浩明 君
保健福祉課 長	伊藤 文子 君
子ども支援課 長	菅井 百合子 君
都市整備課 長	菅野 勇 君
産業振興課 長 兼農業委員会事務局長	阿部 義弘 君

平成31年3月定例会会議録（3月4日月曜日分）

上下水道課長	鈴木啓義君
収納対策室長	鈴木真由美君
文化複合施設推進室長	庄子敦君
会計管理者兼会計室長	小幡純一君
教 育 長	本明陽一君
教 育 次 長	佐藤博昭君
教育総務課長	庄司幾子君
生涯学習課長	高橋徳光君
代表監査委員	宮城正義君
監査委員事務局長 兼選挙管理委員会事務局長	庄司英夫君

事務局職員出席者

事務局長	鈴木則昭君
主 幹	土屋俊介君
主任主査	利 玲子君
主 事	伊藤卓弥君

議 事 日 程 （第1日）

平成31年3月4日（月曜日） 午前10時 開議

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 議案第 1号 利府町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 第 4 議案第 2号 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例
- 第 5 議案第 3号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 第 6 議案第 4号 利府町保健福祉センター設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例
- 第 7 議案第 5号 利府町復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例

- 第 8 議案第 6号 利府町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 第 9 議案第 7号 平成30年度利府町一般会計補正予算
- 第10 議案第 8号 平成30年度利府町国民健康保険特別会計補正予算
- 第11 議案第 9号 平成30年度利府町介護保険特別会計補正予算
- 第12 議案第10号 平成30年度利府町後期高齢者医療特別会計補正予算
- 第13 議案第11号 平成30年度利府町下水道特別会計補正予算
- 第14 議案第12号 平成30年度利府町町営墓地特別会計補正予算
- 第15 議案第13号 平成30年度利府町水道事業会計補正予算
- 第16 議案第21号 工事請負変更契約の締結について
- 第17 議案第22号 工事請負変更契約の締結について
- 第18 議案第23号 町道の路線変更について
- 第19 議案第24号 利府町教育委員会委員の任命について
-

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

午前10時00分 開 会

○議長（櫻井正人君） 皆様、おはようございます。

ただいまから平成31年3月利府町議会定例会を開会します。

これより本日の会議を開きます。

ただいまの出席議員は18名です。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（櫻井正人君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第110条の規定により、7番木村範雄君、8番土村秀俊君を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（櫻井正人君） 日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、本日から3月15日までの12日間といたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（櫻井正人君） 異議なしと認めます。したがって、会期は本日から3月15日までの12日間と決定いたしました。

なお、会期中の日程につきましては、あらかじめお配りしております審議予定表のとおりであります。

諸般の報告、一般行政報告

○議長（櫻井正人君） 会議に先立ち、議長の諸般報告及び町長の行政報告並びに平成31年度施政方針演説を行います。

それでは、私から諸般報告を申し上げます。

初めに町議会関係ですが、1月17日、2市3町議長団連絡協議会議員研修会及び意見交換会が多賀城市で開催され、私と議員、事務局長が出席し、活発な意見交換が行われました。

2月7日、総務財務常任委員会が「収納率向上に向けた取り組みについて」を調査項目とし、所管事務調査を行っております。

平成31年3月定例会会議録（3月4日曜日分）

次に、宮城県町村議会議長会及び宮城黒川地方町村議会議長会関係ですが、1月25日、町村議会議員講座が自治会館で開催され、私と総務財務・産業建設・教育民生常任委員長、事務局長が出席しております。

2月14日、宮城県町村議会議長会平成31年定期総会が自治会館で、また宮城黒川地方町村議会議長会定期総会が仙台市太白区で開催され、それぞれ平成31年度事業計画案等の協議が行われました。

次に、全国町村議会議長会関係ですが、12月17日、国と地方の協議の場が総理大臣官邸で開催され、平成31年度予算編成及び地方財政対策について協議が行われました。

2月6日、全国町村議会議長会第70回定期総会が全国町村議員会館で開催され、平成30年度自治功労者表彰等が行われました。

次に、広報視察受け入れでございますが、1月28日の大崎市議会を初め4市の議会が来町され、研修を行っております。

以上は要点のみを申し上げましたが、その他の会議内容等につきまして配付の議長諸般報告のとおりでありますので、ごらんいただきますようお願いをいたします。

なお、本定例会には、町長より議案が24件提案されておりますので、慎重審議をお願いいたします。

以上で、私の諸般報告を終わります。

次に、町長の**行政報告**があります。行政報告の発言を許します。町長。

○町長（熊谷 大君） 皆様、改めましておはようございます。

3月に入り冬の寒さもしのぎやすくなり、春の足音を感じる季節となりました。

平成31年3月定例会を開催いたしましたところ、議員の皆様には大変お忙しい中、御参集賜り、厚く御礼申し上げる次第でございます。議員の皆様の日ごろの御支援に対しまして、この場をおかりし、改めて感謝と御礼申し上げます。また、議会の皆様が御尽力されております議会広報の栄誉ある入選、まことにめでとうございます。

さて、いよいよ東京2020オリンピック競技大会開会式まで500日を数える時期となりました。みやぎスタジアムにおいては、東京開会式に2日先立ち、7月22日にサッカー競技大会がキックオフされる予定となっており、町内における機運醸成を図るため、その500日前である3月10日に役場庁舎会議室において東京2020オリンピック競技大会に向けた500日前シンポジウムを開催いたします。さらに、現在、町民交流館において「1964年聖火リレーパネル展 in 宮城利府

町展」を開催しておりますので、議員の皆様にもぜひ足をお運びいただきたいと思ひます。

それでは行政報告を申し上げます。

初めに、復興事業に関してですが、浜田・須賀地区の臨港道路整備及び漁港施設用地かさ上げ工事が完成するなど、ハード事業については着実に完了へと近づいております。また、復興事業の一環として2月16日に開催した利府町浜まつりにおいては、寒空のもとでの開催にもかかわらず3万人を超えるお客様に御来場いただき、本町における復興の姿を広く発信できたものと思ひます。さらに、仮称でございますが、浜田復興交流センターの基本計画の策定に向け、地区住民の方々によるワークショップを重ねるなど被災地区の将来的な活性化を見据えた事業にも積極的に取り組んでまいります。

次に、ミヤギテレビ杯ダンロップ女子オープンゴルフの開催に関してですが、大会が消滅するとの新聞報道を受け、1月9日に株式会社宮城テレビ放送に大会継続の要望書を提出いたしました。この大会は本町の名を全国に発信する貴重な機会であるとともに観戦を楽しみにしている町民の皆様も非常に多かったことから、このたび大会の継続が正式決定されたことに胸をなで下ろしたところであります。

続いて、私の公約の一つであります町民の皆様との対話の場として、1月30日に第1回町民会議を開催いたしました。町長就任以降の私の取り組みを紹介させていただいたほか、まちづくりの展望等について意見交換を行い、参加された皆様から忌憚のない御意見をいただきました。今後のまちづくりに生かすとともに次回の開催につなげていきたいと考えています。

次に、地方創生に関してですが、総合戦略の核プロジェクトとして掲げた「まちづくり大学事業」において、専門的な知見の習得を図る専門講座や町のブランド力を高めるためのデザインワークショップ、先進事例地でのフィールドワークを実施するなど、まちづくり人材の育成に取り組ましました。

また、1月22日にみやぎ生活協同組合と、2月18日には七十七銀行との連携協定を締結しました。引き続き本町の地方創生の実現に向け、効果的な連携により事業展開を図ってまいります。

続いて、新総合計画の策定に向けた関連企画として、利府高校との連携事業「利府学講座」を実施しました。1月9日に行った発表会では「東京オリンピックに向けた町の活性化」など利府高校生ならではの視点によるさまざまなアイデアが出されております。また、11月に開催した歌づくりワークショップなどをもとに、ニホンジンプロジェクトが制作した楽曲が完成し、

新たな未来づくりにチャレンジする本町及び町民の皆様への応援ソングとしてユーチューブで動画を配信しております。

次に、公共交通に関してですが、町内バス路線の再編・見直し及び公共交通の利用促進を目的として町内4カ所の会場で町民の皆様との意見交換会を開催し、各地区の地域特性についての御意見や利用者の目線から感じたさまざまなアイデアを伺うことができました。引き続き本町の地域に適した持続可能な公共交通体系の構築を目指してまいります。

続いて、広域行政に関してですが、塩釜地区消防事務組合が建設する火葬場の着工式が1月31日に森郷字名古曾地内で行われました。今後、建物の整備が進められ、2020年度内には人体炉7基に加え、動物炉1基を備えた施設が完成する予定となっております。

次に、消防防災関係ですが、1月5日に新春恒例の利府町消防団出初式が行われ、消防団による「一斉放水」や「はしご乗り」など日ごろの訓練の成果が披露され、観客を魅了いたしました。また、1月22日に利府郵便局及び仙台東郵便局と災害発生時の対応や高齢者等の見守り活動等に関する協定を締結しました。今後も相互の連携を図りながら安全・安心なまちづくりに努めてまいります。

続いて、産業振興に関してですが、本町の特産品である梨の担い手確保に向けた地域おこし協力隊について、東京都での継続的な募集活動により4月から1名の方の採用が内定しており、引き続き担い手確保に努めてまいります。また、先ほど申しあげました利府町浜まつりにおいて、元サッカー日本代表として活躍された本町出身の加藤 久氏を観光大使に任命しました。今後も本町とゆかりのある方々を観光大使として任命し、本町の魅力発信と交流人口の拡大につなげてまいります。

次に、教育関係ですが、利府小学校の新校舎が完成し、12月20日に落成式を、23日には内覧会を行い、たくさんの方に新校舎をごらんいただきました。子供たちは冬休み明けの3学期からの利府町産の木ぬくもりが感じられる新校舎で元気いっぱい学んでおります。また、菅谷台小学校のトイレ改修事業も2月に完了いたしました。残りの学校につきましても、引き続き改修を予定しており、今後も本町の未来を担う子供たちの教育環境の整備に努めてまいります。

続いて、生涯学習に関してですが、1月13日に「利府町成人式」を開催し、新成人の門出を祝いました。式典では町内のコーラス団体による合唱や利府高等学校の吹奏楽部による記念演奏が行われたほか、新成人からふるさと利府町への感謝の気持ちや将来の夢など二十歳の抱負が発表されました。また、中央公園野球場のグラウンド整備工事が完了し、人工芝へと生まれ

変わりました。3月17日にセレモニーを行い、4月からは一般の利用が始まりますので、多くの方の御来場を期待しているところであります。

最後に水道事業に関してですが、本町の持続的な発展に合わせ、将来にわたり安全でおいしい水を町民の皆様へ届けるため、老朽設備の更新や災害対策等を盛り込んだ長期計画「利府町水道事業ビジョン」について、2月にパブリックコメントを完了し、今年度中の策定を目指して作業を進めております。

以上は要点のみであり、その他主な事業等については別紙のとおりですので、ごらんいただきますようお願い申し上げます。

○議長（櫻井正人君） 以上で、町長の行政報告を終わります。

続けて、町長から平成31年度施政方針演説があります。これを許します。町長。

○町長（熊谷 大君） 平成31年3月利府町議会定例会の開会に当たり、議員各位の御健勝を心からお喜び申し上げますとともに、日ごろの御活躍に対し深く敬意を表する次第でございます。

本日、ここに平成31年度の各種当初予算案を初め、諸議案を御審議いただくに当たり、主な施策の概要を申し述べ、議員各位を初め町民の皆様の御理解と御協力を賜りたいと存じます。

初めに、昨年は西日本豪雨や台風21号、北海道胆振東部地震など全国的に甚大な被害をもたらした自然災害が続き、災害に対する日ごろからの備えがいかに重要であるかを痛感した1年となりました。改めて被災された皆様にお見舞い申し上げますとともに、一日でも早い復興をお祈り申し上げます次第です。

本町の復興関係については、利府町震災復興計画に定めた平成32年度末までの復興期間も2カ年度を残すところとなり、平成30年度には浜田地区防潮堤整備工事及び浜田・須賀地区の漁港施設用地かさ上げ工事や臨港道路整備工事が完成を迎えるなど、本町の復興事業についても総仕上げに入ってきております。今後も震災の記憶と教訓を風化させることなく、町民の皆様の安全で安心した暮らしを守るために一層努めてまいります。

また、平成31年度は東京2020オリンピック競技大会開催の前年度となり、6月には宮城スタジアムにおいてプレイベントが開催される見込みとなっております。本町といたしましても、震災から復興した東北宮城の元気な姿、そして本町の魅力を全世界に発信する絶好の機会と捉え、県や関係機関と手を携えながら、このチャンスを最大限に生かしてまいりたいと考えており、若手職員による「魅力発信プロジェクトチーム」でのSNS等を活用したさまざまなPR戦略を初め各種イベントでの機運醸成を図ってまいります。

我が国の経済動向を見ますと、内閣府が1月に発表した平成31年度の経済見通しにおいて、緩やかな回復が続いているとされており、今後持続的な成長経路の実現に向けて、一人ひとりの人材の質を高める「人づくり革命」と成長戦略の核となる「生産性革命」のさらなる推進が見込まれます。また、10月には我が国の最大の課題である少子高齢化対策や社会保障制度を確立するための財源として消費税率の引き上げが予定されており、軽減税率の導入やプレミアム商品券発行等、こうした国の経済対策や増税による影響等を注視し、本町におきましても町民の皆様が主役となって生きがいと喜び、心の豊かさと幸せを実感できるような「暮らしも心もゆたかになる町・利府町」の実現に向けて一歩ずつ着実に歩みを進めてまいります。

一方で、本町の財政状況は各種社会保障等の義務的経費の増加、さらに文化復興施設整備事業や小中学校エアコン設置事業等の大規模事業に加え、公共施設の老朽化に伴う大規模修繕等の増加も見込まれるなど、今後は厳しい財政運営を強いられる状況にあります。このことから、さらなる行政改革の視点により事業見直しの積極的な推進を図るとともに新たな財源確保策を講じるため、町民の皆様初め民間事業者等も含めたマルチパートナーシップによる連携のもと、創意工夫と実行力で隘路を切り開きながら鋭意努力してまいります。

また、平成31年度は平成33年度から10年間の町の新たな未来を描く新たな総合計画の策定に向けた作業を本格化させる年となります。消費税の引き上げや少子高齢化が一層進むなど、大きな改革を迎える社会情勢の中、新たな町民ニーズに対応するため成長と成熟の調和を図りながら豊かさを実感できる持続可能なまちづくりを進めることが求められております。

策定に当たっては、町民の皆様が町の将来について語り合う場に気軽に参加でき、計画書づくりそのものを楽しめるプロジェクトを企画してまいります。

以上のことから、平成31年度は震災復興計画事業の総仕上げに全力を尽くすとともに総合計画に掲げるメインテーマ「ひと・こころ・まち・しあわせ共創のステージ」の理念のもと、私の重点政策であります「暮らし」「教育・文化」「経済」の3つの豊かさを実現するため限られた財源を有効に活用しながらチャレンジ精神をもって各施策を推進してまいります。

町民の皆様の温かい御支援と議員の皆様の御理解、御協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

それでは、主要な施策について、その概要を説明申し上げます。

まず、1つ目の『「暮らし」をゆたかに』についてであります。本町は緑豊かな自然環境と快適な生活及び産業がバランスよく調和した生活環境のもと、独自の子育て支援施策が功を

奏し、全国的な人口減少社会においてもファミリー層の転入による人口増加が続いてきました。しかしながら、近年では核家族化の進展や若者の進学・就職に伴う転出等により人口は緩やかな減少傾向へと移行しています。今後、新興住宅団地内の高齢化が一斉に進むなど、本町においても人口減少や少子高齢化が進むことにより、これまでと同様の行政サービスの維持や町民が主体となった地域コミュニティ機能の低下が課題となってまいります。

ことしの1月に開催しました「町民会議」を新年度も引き続きさまざまな場やテーマを設定しながら開催し、町民の皆様と顔が見える対話を重ねながら、行政と町民が相互理解を深めるとともに本町の持続可能な発展に向けて暮らしの豊かさを実感できる生活環境の向上に努めてまいります。

具体的な施策としまして、本町の重要課題であります道路網の整備については、慢性的な交通渋滞に加え、東京2020オリンピック競技大会の開催や東北最大級のイオンモール新棟のオープンに伴う渋滞対策が急務となっていることから、国・県及び関係機関と連携し、県道仙台松島線の渋滞緩和が図れるよう新たな道路整備について積極的に検討してまいります。

公共交通の充実については、平成29年度に策定した地域公共交通網形成計画及び平成30年度に実施した地域公共交通意見交換会でのバス路線再編に関する意見等を十分に踏まえ、誰もが利用しやすく持続可能な公共交通体系の構築と本町の地域特性に適した次世代型交通の研究を進めてまいります。

また、「町の玄関口」であり「町の顔」であるJR利府駅及びコミュニティセンターは築32年が経過し、老朽化が著しい状況ではありますが、特にトイレについては改修を望む声が多くあることから、通勤・通学等で利府駅を利用される皆さんはもちろん、コミュニティセンター利用者や外国人を含む多様な来訪者の方々を快くお迎えできるよう改修工事を実施してまいります。

利用者の増加が見込まれる駅前広場については、混雑の緩和及び利便性の向上に向け、歩道幅員を拡張するほか、町民バス及び民間バスの転換・滞留空間を確保するなど施設整備に取り組んでまいります。

次に、2つ目の『「教育・文化」をゆたかに』についてであります。昨年実施した利府町の「10年後のまちづくり」に関するワークショップでは、多くの子供たちが自分の将来の夢や希望について、たくさんの意見を寄せてくれました。本町の子供たちが創造性豊かな夢を思い描き、実現に向けてチャレンジできる社会の醸成こそが「教育・文化のゆたかさ」であり、次

代を担う子供たちの人づくりにつながるものだと再認識いたしました。

このことから、これまで実施してきた小中学校入学時の運動着支給や保育料の第3子無料化18歳までの子ども医療費助成など、本町独自の子育て支援政策を継続しながら町の未来を担う人づくりへとつながる教育・文化環境の整備を図ってまいります。

具体的な施策としましては、学校内での熱中症対策として町内9カ所の小中学校にエアコン設置を進めるほか、宮城県が提案する「MIYAGI Style」に即し、小中学校の教育用タブレットの整備などICT環境の整備により学習環境のさらなる底上げを進めてまいります。

加えて、本町独自の取り組みとしてこれまで実施してきた「志教育」や「十符っ子ブラザーシップ」などの取り組みを継続するとともに、子供たちの議会傍聴などを通じて地域課題の解決に目を向け、新たな人材の育成へとつなげる地域教育や国際社会においてみずからの力で考え、最善の答えを導き出せる人材の育成を図る「グローバル教育」についても積極的に取り組んでまいります。

子ども・子育て支援につきましては、子供の貧困対策を盛り込んだ第2期子ども・子育て支援事業計画の策定を進め、本町の子育て支援の充実に努めてまいります。また、消費税の引き上げに伴い、平成31年10月から予定されている幼児教育の無償化については、今後国の動向を見ながら進めてまいります。

子供たちのみならず町民の皆様が文化的な教養を深める機会を創出する交流拠点として待ち望んでいる文化複合施設につきましては、第1期施設の着工に向けて事業を進めているところあり、引き続き本町の魅力発信拠点、そして出会いや感動、喜びが集まる本町の文化のシンボルとなるよう平成32年度末までの完成を目指して鋭意努力してまいります。

さらに、子育て世帯の経済的負担軽減を目的とし、私の選挙公約にも掲げております小学校給食費の無料化の実現については、実施に向けた課題整理、制度設計等の調査検討を進めているところであり、引き続き財源確保に努めながら早期実現に向けて取り組んでまいります。

次に、3つ目の『「経済」をゆたかに』についてであります。近年日本を訪れる外国人観光客は年々増加しており、外国人をターゲットにしたインバウンド政策が全国的にも盛んに行われています。しかし、東北エリアにおける訪日外国人観光客の訪問率は東日本大震災の影響もあり、宮城県でも全体の0.9%と伸び悩んでいる現状です。本町では、東京2020オリンピック競技大会開催を控え、今後県や近隣市町村とも連携しながら外国人の視点に立った観光インフラの整備や「表松島・馬の背」のPRなど既存の観光資源の魅力の再構築を戦略的に推し進め、

本町ならではの観光資源の活用を進めてまいります。

具体的な施策としましては、去年、昨年実施しました「オートテストチャレンジ」につきまして、ことしも本町でのモータースポーツ推進によるにぎわいづくりに向けた第2弾として町内に限らず町外の若い世代の方々にも本町を訪れていただけるようシティセールスの一環として企画してまいります。また、東部地区の交流人口拡大に向けた（仮称）浜田復興交流センターの整備につきましては、市街化調整区域や特別名勝松島などの法規制について、国や県及び関係機関と調整しながら検討してまいります。

担い手不足が課題となっている梨やカキ、ワカメを初めとした本町の特産品につきましては、地域おこし協力隊等の外部からの人材も活用し、町の産業振興を図っていくとともに販路拡大や6次産業化への取り組みを継続してまいります。

また、漁業集落そのものの過疎化の進行が課題となっている浜田・須賀地区については、地域の持続的な振興プランの策定に向けて、漁業政策のみならず観光政策及び永住政策を一体的に捉えた勉強会や地域の人材育成、タイアップ事業の実施等、地域の皆様との協働で取り組みながら検討をしてまいります。

また、企業誘致につきましては、地域経済の好循環を図るためセールスを主軸とした積極的な誘致活動に努めるとともに金融機関とも連携し、町内に新たな産業及び雇用創出するための各種制度設計や調査研究を進めてまいります。特に観光客の受け皿となり町内でのさらなる経済循環を促す仕組みづくりとしてビジネスホテルなどの宿泊業の企業誘致にも力を入れてまいります。あわせて、本町における民泊事業の導入可能性についても町民の皆様とともに研究してまいります。

こうした新しい事業の実施に際して課題となる財源の確保についてですが、ふるさと応援寄附金事業、いわゆるふるさと納税にさらに力を入れ、寄附をいただいた方への返礼として利府町長となって町に滞在していただき、本町の食文化や観光資源に触れていただく「一日町長体験」といった特色ある事業に取り組むとともに利府町ならではの魅力的な返礼品や企画を知恵を絞りながら考案してまいります。

一方で、ことし10月には消費税が現行の8%から10%へと引き上げられることに伴い、国では低所得者や子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに地域における消費を喚起し、下支えするため低所得者、子育て世帯向けのプレミアム付商品券の発行が予定されております。本町におきましても、事業実施に向けた取り組みを進めてまいります。

東日本大震災からの復興のラストスパート、そして来る東京2020オリンピック競技大会開催に向けて、さらには利府町の新たな未来を見据えたまちづくりを目指し、チャレンジの年としてあらゆる可能性に全力を尽くして取り組んでまいりますので、これまで以上の御理解と御協力をお願い申し上げます、平成31年度施政方針といたします。

詳細につきましては、別添資料震災復興計画及び総合計画基本構想に基づく主な施策・事業のとおりとなっております。

今回御審議いただく平成31年度の各種会計予算の規模は、一般会計128億4,000万円、国民健康保険特別会計30億7,575万円、介護保険特別会計20億4,956万円、後期高齢者医療特別会計2億7,956万円、下水道特別会計7億1,177万円、町営墓地特別会計1,080万円、水道事業会計14億7,643億円、総額204億4,387万円です。前年度と比較して一般会計では11.0%の増、特別会計では2.5%の増、企業会計では11.6%の増となっております。

以上、平成31年度の主な施策の概要を御説明申し上げましたが、議員各位には倍旧の御指導、御支援を賜り、何とぞ慎重に御審議賜りまして可決されますようお願い申し上げます。以上でございます。

○議長（櫻井正人君） 以上で、町長の平成31年度施政方針演説を終わります。

ここで、暫時休憩いたします。

再開は10時45分といたします。

午前10時32分 休憩

午前10時43分 再開

○議長（櫻井正人君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

本日の日程については、お配りしております議事日程の順に進めてまいります。

日程第3、議案第1号利府町国民健康保険税条例の一部を改正する条例から日程第19、議案第24号利府町教育委員会委員の任命についてまでを一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（熊谷 大君） それでは、本定例会に提案しております議案24件のうち、議案第14号から議案第20号までの平成31年度各種会計予算に関する7件を除く17件について、順次御説明申し上げます。

初めに、議案第1号利府町国民健康保険税条例の一部を改正する条例でございますが、持続

可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律により、昨年の4月から国民健康保険事業を県と市町村が共同で運営することになりました。この法改正に伴い、県内統一基準により国保事業費納付金の算定が行われ、これまで各市町村が定めていた保険税算定方式が宮城県においては資産割を除いた3方式へ統一することとされております。本町においても、来年度から課税方式を4方式から資産割を廃止し、国保事業運営上必要となる税収を確保できるよう所得割、均等割、平等割の各税率を改正するものであります。

次に、議案第2号災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例でございますが、災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律等が公布されたことに伴い、所要の改正を行うものであります。

主な改正内容といたしましては、災害援護資金の貸し付け利率については、年3%から年1.5%へ変更、また償還方法について、年賦償還及び半年賦償還に加え月賦償還を追加するものであります。

次に、議案第3号職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例でございますが、働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律及び人事院規則が公布されたことに伴い、職員の正規の勤務時間以外の時間における勤務に関し、必要な事項を規則に委任する旨を定める改正を行うものであります。

なお、規則で定める職員の時間外勤務の上限については、国家公務員に準じ、原則1カ月に45時間以下かつ1年に360時間以下とし、他律的な業務の比重が高い部署に勤務する職員に対しては1カ月に100時間未満かつ1年に720時間以下などと規定することとしております。

次に、議案第4号利府町保健福祉センター設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例でございますが、現在、保健福祉センターについては毎月第4日曜日を開館日としておりますが、利用者が少なく、事業運営に伴う諸経費も非効率であったことから見直しを図り、青葉台デイサービスの開所日である土曜日に合わせ、第2・第4土曜日を開館日に変更し、もって事業の効率化を図るものであります。

次に、議案第5号利府町復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例でございますが、東日本大震災復興特別区域法の改正に伴い所要の改正を行うものであります。

次に、議案第6号利府町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例でございますが、国の家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準が改正さ

れ、家庭的保育事業における給食提供の自園調理業務に係る経過措置の10年延長や保育士数の算定基準が見直されたことから所要の改正を行うものであります。

次に、**議案第7号平成30年度利府町一般会計補正予算**でございますが、第1条につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に1億1,423万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を137億7,455万4,000円とするものであります。

第2条の継続費の補正から第5条の地方債の補正までにつきましては、お配りしております一般会計補正予算補足説明資料のとおり計上するものであります。

なお、補正予算の詳細につきましては、財務課長から補足説明させますので、よろしくお願いいたします。

次に、**議案第8号平成30年度利府町国民健康保険特別会計補正予算**でございますが、既定の歳入歳出予算の総額から879万9,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を31億4,696万8,000円とするもので、歳入歳出ともに決算に向けた調整を行うものであります。

4ページをお開きください。

債務負担行為の補正につきましては、国民健康保険レセプト点検業務事業をことしの4月1日から開始するため追加するものであります。

次に、**議案第9号平成30年度利府町介護保険特別会計補正予算**でございますが、既定の歳入歳出予算の総額から3,497万4,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を20億842万6,000円とするものであり、歳入歳出ともに決算に向けた調整を行うものであります。

次に、**議案第10号平成30年度利府町後期高齢者医療特別会計補正予算**でございますが、既定の歳入歳出予算の総額に57万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を2億8,064万8,000円とするものであり、歳入歳出ともに決算に向けた調整を行うものであります。

次に、**議案第11号平成30年度利府町下水道特別会計補正予算**でございますが、既定の歳入歳出予算の総額から1,932万3,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を7億3,402万1,000円とするものであり、歳入歳出ともに決算に向けた調整を行うものであります。

4ページをお開きください。

第2表繰越明許費につきましては、赤沼汚水枝線整備事業において関係機関との協議等に不測の日数を要し、年度内完成が見込めない状況となったことから繰り越しの手続を行うものであります。第3表債務負担行為補正につきましては、自動車賃貸借事業を追加するものであります。第4表地方債補正につきましては、事業費の確定等に伴い限度額を変更するものであり

ます。

次に、議案第12号平成30年度利府町町営墓地特別会計補正予算でございますが、既定の歳入歳出予算の総額から39万4,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を1,138万4,000円とするもので、歳入歳出ともに決算に向けた調整を行うものであります。

次に、議案第13号平成30年度利府町水道事業会計補正予算でございますが、第2表収益的収入及び支出の補正、第3条資本的収入及び支出の補正につきまして、それぞれ決算に向けた調整を行うものであります。

そのうち、資本的収入の開発負担金につきましては、白石沢地区の開発に係る負担金等の増となっており、2ページをお開きください。第4条企業債の補正につきましては、事業費の確定見込みにより配水施設整備事業の限度額を減額するものであります。第6条債務負担行為の補正につきましては、上水道修繕業務事業の限度額を変更するものであります。

次に、議案第21号工事請負変更契約の締結についてでございますが、本契約は平成30年2月臨時会において議決をいただきました利府町文化復興施設用地造成工事の第3回目の変更を行うものであります。主な変更の理由でございますが、敷地西側に新設する太子堂3号線への切りかえに合わせての太子堂2号線の廃止を予定しておりましたが、県道仙台松島線の交差点に予定している信号機の設置時期がおくれたことから、この部分の造成工事を減額するとともに貯留槽の設置箇所を変更するものであります。

また、敷地内での未買収となっている用地分についても、今回の造成工事について減額を行うなど精算に向けた調整を行うものであります。

次に、議案第22号工事請負変更契約の締結についてでございますが、本契約は平成30年6月定例会において議決をいただきました町道太子堂3号線道路新設に伴う交差点改良工事の第1回目の変更を行うものであります。主な変更の理由でございますが、夜間施工で積算していた歩車道境界ブロックの撤去及び設置工において関係機関と協議を行った結果、施工幅が縮小となったことから工事を夜間施工から日昼施工へ変更したことにより減額するものであります。

次に、議案第23号町道の路線変更についてでございますが、まず太子堂2号線につきましては、文化複合施設整備事業に伴い、また利府駅前16-1号線につきましては利府駅前広場整備事業に伴い、それぞれ路線の終点を変更するものであります。

次に、議案第24号利府町教育委員会委員の任命についてでございますが、委員4名のうち、現在空席となっております保護者枠として高橋百合子氏を任命することにつきまして、地方教

育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により議会の同意を求めるものであります。

以上が、本定例会に提案いたしております平成31年度各種会計予算を除く議案17件でございますので、慎重審議賜りますようお願い申し上げまして提案理由の説明を終わります。

○議長（櫻井正人君） 次に、議案第7号について補足説明を求めます。財務課長。

○財務課長（高橋三喜夫君） それでは、議案第7号平成30年度利府町一般会計補正予算の補足説明を申し上げます。

2ページから5ページに記載しております第1表歳入歳出予算補正につきましては、事項別明細書で御説明いたします。

次に、6ページ、第2表継続費の補正から9ページ、第5表地方債の補正につきましては、お配りしております一般会計補正予算補足説明資料をごらんください。

資料の1ページをお願いいたします。第2表継続費補正でございますが、記載の3事業について年割額の変更を行うものでございます。

2ページをお開き願います。第3表繰越明許費でございますが、記載の12事業についてそれぞれの理由により年度内完了が見込めないことから翌年度に繰り越すものでございます。

3ページをごらんください。第4表債務負担行為補正でございますが、記載の1事業について追加するものでございます。

第5表地方債補正でございますが、記載の3事業について限度額を変更するものでございます。

補正予算書にお戻りください。10ページをお開き願います。歳入歳出予算事項別明細書により補正の主なものを御説明申し上げます。

なお、歳入歳出全般の共通事項といたしまして実績または見込み等による決算に向けた調整及び事業完了に伴う請負差額等の減額を行っております。

まず、歳入でございますが、1款町税の1項町民税から3項軽自動車税の増額につきましては、課税実績により増額するものでございます。

11ページをごらんください。11款1項1目地方交付税2節特別交付税3,000万円の減額につきましては、全国的な自然災害の多発により配分額の減が見込まれるため減額するものでございます。

15ページをお開き願います。15款2項6目教育費国庫補助金4節学校施設環境改善交付金

2,721万7,000円と、16ページ、5節ブロック塀・冷房設備対策臨時特例交付金1億6,117万円につきましては、国の補正予算成立に伴い国庫補助金の交付決定を受けたことから増額するものでございます。

20ページをお開き願います。17款2項1目不動産売払収入1節土地売払収入532万4,000円の増額につきましては春日パーキングエリアの敷地拡張に伴い町有地を宮城県道路公社へ売り払ったことによる増額でございます。

21ページをごらんください。19款2項7目1節東日本大震災復興交付金基金繰入金3億7,549万5,000円の増額につきましては、完了した復興事業の精算による各省庁への交付金の返還等により増額するものでございます。内容につきましては、お配りしております補足説明資料の4ページから5ページのとおりでございます。

23ページをお開き願います。22款1項の地方債につきましては、お配りしております補足説明の3ページ、第5表地方債補正のとおりでございます。

次に、歳出について御説明いたします。30ページをお開き願います。

2款6項4目復興推進費23節償還金利子及び割引料3億8,904万7,000円の増額につきましては、歳入で御説明申し上げましたとおり東日本大震災復興交付金の返還による増額でございます。

31ページをごらんください。同じく6目文化複合施設推進費15節工事請負費5,433万8,000円の増額でございますが、都市再生整備計画事業費交付金の追加交付があったため増額するものでございます。

33ページをお開き願います。3款1項9目低所得者・子育て世帯向けプレミアム付き商品券事業費でございますが、平成31年10月からの消費税引き上げに伴い国の補助で自治体が低所得者や子育て世帯向けに発行するプレミアム商品券事業について、その準備のための事務費を計上するものでございます。

39ページをお開き願います。6款1項3目農業振興費1節報酬398万4,000円の減額につきましては、町長の行政報告にございましたとおり地域おこし協力隊の採用は内定しておりますけれども、31年4月からの採用となるため減額するものでございます。

43ページをお開き願います。8款2項2目道路新設改良費15節工事請負費756万4,000円の減額につきましては、隣接する開発事業との調整や地権者の協議に時間を要し、今年度の工事着手が困難となったため減額するものでございます。

なお、今回の減額分につきましては、平成31年度当初予算に再計上しております。

48ページをお開き願います。10款2項3目学校施設費13節委託料と15節工事請負費のうち小学校空調設置工事に関する事業及び50ページ、10款3項3目学校施設費13節委託料と15節工事請負費の利府西中学校トイレ改修工事及び中学校空調設置工事に関する事業につきましては、歳入で御説明申し上げましたとおり国の補正予算が成立したことに伴い増額するものでございます。

以上が、一般会計補正予算の主な内容でございます。御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

○議長（櫻井正人君） 以上で、提案理由及び補足説明を終わります。

お諮りします。議事の都合により、あす3月5日は休会したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（櫻井正人君） 異議なしと認めます。したがって、3月5日は休会することに決定いたしました。

なお、再開は3月6日であります。定刻より会議を開きますので御参集願います。

以上で、本日の日程は全部終了しました。

本日は、これで散会します。

御苦労さまでした。

午前11時06分 散 会

上記会議の経過は、事務局長鈴木則昭が記載したものであるが、その内容に相違がないことを証するためここに署名する。

平成31年3月4日

議 長

署名議員

署名議員